

各位

2018年2月9日
公益財団法人 SBI 子ども希望財団

「子育て支援フォーラム in 長崎～
子育ての応援とゼロ歳児からの虐待防止を目指して～」
開催のお知らせ

公益財団法人 SBI 子ども希望財団（所在地：東京都港区、理事長：田淵 義久、以下「当財団」）は、公益社団法人日本医師会、一般社団法人長崎県医師会と共同で「子育て支援フォーラム in 長崎～子育ての応援とゼロ歳児からの虐待防止を目指して～」を開催することとなりましたので、お知らせいたします。

記

「子育て支援フォーラム in 長崎」開催概要

日時： 2018年3月17日（土）14：00～17：20

場所： 長崎県医師会館 2階講堂
長崎県長崎市茂里町 3-27

参加費： 無料（先着 200名）

プログラム概要：

基調講演： 「妊産婦のメンタルヘルスの現状と課題」

座長：温泉川 梅代（日本医師会常任理事）

講師：岡野 禎治（三重大学保健管理センター大学院医学系研究科教授）

シンポジウム： 1 「今日の子ども家庭と社会的養護の現状と課題」

加賀美 尤祥（社会福祉法人山梨立正光生園理事長／山梨県立大学人間福祉学部特任教授）

2 「改正児童福祉法に基づく乳幼児の社会的養育」

藤林 武史（福岡市こども総合相談センター所長・精神科医）

3 「小児在宅医療支援等、本県での取り組みについて」（仮題）

下村 千枝子（医療法人健笑会しもむらクリニック院長）

4 「児童虐待ゼロプロジェクトについて」（仮題）

村上 俊雄（長崎県産婦人科医会副会長）

5 「妊娠期から子育て期における切れ目ない支援について（佐世保市での取り組みについて）」（仮題）

納富 博子（佐世保市子ども未来部子ども保健課課長）

詳しいプログラム、ご参加申込方法等は、別添資料もしくは下記よりご覧ください。

【子育て支援フォーラム in 長崎～子育ての応援とゼロ歳児からの虐待防止を目指して～】

http://www.med.or.jp/people/info_event/seminar/005325.html

本フォーラムでは、増え続ける児童虐待について「社会全体としてどう取り組んでいけばよいか」というテーマを掲げており、児童虐待の現状をご理解いただくと共に、次世代の健全な育成を目指すという観点からも広く一般の方にもご参加いただきたいと考え、2011年より毎年全国各地で開催し、多くの方にご参加いただいております。

当財団では、今後も、子どもたちが自分の可能性を追求し、将来立派に自立していけるような支援活動を目指し、子どもたちの入所施設の改善・充実はもちろんのこと、子どもたちの育成にも焦点を当てた活動を展開してまいります。

【公益財団法人 SBI 子ども希望財団 概要】

SBI 子ども希望財団は虐待を受ける等厳しい境遇に置かれた子どもたちの福祉向上を目的に2005年10月に、SBIグループの社会貢献活動を行う財団法人として設立され、2010年3月に公益財団法人へ移行しました。児童福祉施設等への寄付や児童養護施設の職員を対象とした研修、施設退所後の子どもたちの自立支援のほか、オレンジリボン運動の推進など児童虐待防止啓発活動も積極的に行っています。

SBI 子ども希望財団のホームページ：<http://www.sbigroup.co.jp/zaidan/>

以上

【お問い合わせ先】

本プレスリリースについて：

SBIホールディングス株式会社 コーポレート・コミュニケーション部 03-6229-0126

子育て支援フォーラム、SBI子ども希望財団の活動について：

公益財団法人 SBI 子ども希望財団 03-6229-1003